

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R7.11.28	トラックで西尾市を宣伝	運送会社のコスト高に対する支援、また西尾市の特産品等のPR、両方を叶えるべく案として運送会社のトラックに西尾市の広告をしてもらい、その対価として、運送会社に補助金を出すという事は如何でしょうか？	「運送会社のトラックへの広告掲載による補助金」という、運送会社のコスト高対策と本市PRを両立させるご提案をいただき、ありがとうございます。申し訳ございませんが、現時点では、特定の業種に対する直接的なコスト補填やシティプロモーション(市の特産品をPRするなどの広報活動)への協力を目的とした補助金制度を新たに設けることは、考えておりません。 現在、本市では、業種に関わらず幅広く事業者の皆様の経営安定及び振興を図るため、資金繰り支援を目的とした各種補助制度を実施しております。 まずは これら既存の補助制度の活用を推進してまいります。	商工振興課
R7.11.5	近隣市では集客力の大施設がOPEN	隣市においては大型店のOPENが続いています。 9月は安城市ららぽーと11月は岡崎市三井アウトレット、近隣市では集客力の大施設がOPENする中、我々の西尾市には、未だ計画も聞かえてこなく、ずーと、ずーと残念な気持ちが続いています。これで良いのですか？ 市民は市内でもの足りず、他市へ出かけ消費しているのでないでしょうか？私も、私の子供もほぼ市外消費が大半。これから景気も上向きへ変化する中、大きな割合を占める個人消費を逃すのでなく積極的に市内で消費できるような、大型ショッピングモール映画館付きの建設計画を早期に望みます。 バイパスも近いですし名古屋三河道路も想定しながら計画されないのでしょうか。 もっともっと西尾市に魅力が湧き出てこないと市内で暮らす人の消費力を取りこぼすと同時に、市外からの消費も少なく。。。今後若者は市外へどんどん出ていき、町が衰退する一方ではないのでしょうか？ もっともっと町へ投資して、市民の幸福度が向上して消費力が大きく上がる仕掛けを遅くとも30年までに、早急にお願いします。	頂きましたご意見のとおり、市内に映画館付き大型ショッピングモールができれば、市内外から多くの方が訪れ、地域の賑わい創出や、経済の活性化につながるものと考えられます。 市において、過去に大型商業施設の進出について事業者から相談を受けたことがありました。しかし希望されるまとまった用地がなかったこと、また、当該事業者が、市場調査の結果、商圈規模が小さく十分な収益の確保が難しいと判断され、進出には至りませんでした。進出企業にとって、「その地域に多くの方が住んでいて、交通インフラが整備され、そのうえで十分な利益が見込める」と判断できた場合に初めて進出の可能性が出てきます。 現在、市では、将来的な人口減少を重要な課題として捉え、定住者の維持・増加を目指し、働く場の確保や雇用の創出を図るため、企業誘致や雇用支援などに努めています。人口が増加し、商圈として成立するならば、大型商業施設の進出可能性もゼロではありません。市民の皆様が市に愛着と誇りを持ち、市に「住み続けたい」と思ってもらえることが大型商業施設建設実現に向けた第一歩になりますので、引き続き、魅力的なまちづくりに取り組んでまいります。	商工振興課

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R7.7.7	工場誘致と 渋滞対策	<p>某新聞報道で拝見しましたが、西尾市は企業の工場誘致をさらに推進していくようですね。しかしそんなことをしても多少の税収はアップするかもしれませんが、交通渋滞や外国人トラブルの発生等、住環境は悪くなるばかり。それに見合うメリットはあるのでしょうか？</p> <p>市民の声の内容を見ても企業の誘致をして欲しいという声はほぼなく、それよりも子供の遊べる場所を作って欲しいとか、商業施設が欲しいという声の方が大きいと感じます。</p> <p>渋滞対策って何かやっていますか？一部道路は4車線化工事をやっているところもありますが、今でも市街地の渋滞が酷すぎる。道路を拡幅して欲しいし、信号のタイミングを変えるだけでも効果ありそうなのになんで変えないのかな？中国ではAIを使った信号制御を行ったりしているそうですが、なぜ日本はやらないのか？渋滞対策を公約にしていた議員さんもいたのでぜひ、渋滞対策を推進して下さい。環境整備もちゃんとやって工場誘致をやって欲しいです。</p>	<p>初めに、企業の工場の誘致の推進については、税収の増加や雇用の創出、地域経済の活性化など、市の発展に大きく寄与するメリットがあると考えております。</p> <p>ご意見いただきました交通渋滞をはじめとする諸課題につきましては、これまでも重要な課題と認識し、可能な限り対策をまいりました。今後も想定されるこれらの課題には、十分に配慮しながら適切な対策を検討してまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>次に、渋滞対策としては、道路を拡幅することは有効な手段と考えます。市街地において道路を拡幅するには、道路の沿線に住宅や商業施設が立ち並んでおり、地権者のご協力を得るために長い時間と莫大な費用を必要とします。地域からの要望と交通状況を踏まえた上で、必要性があるところにつきましては検討をまいります。</p> <p>なお、現在市内では、県が県道383号蒲郡碧南線の4車線化と県道12号豊田一色線のバイパス新設(上町・下町他)を進めており、市が市道細池須脇6号線(「細池町十良山」交差点から県立特別支援学校南東の交差点まで)の新設を進めております。これらが整備されますと、交通が分散され、近隣の渋滞対策に一定の効果が得られると考えております。</p> <p>また、信号に関することは愛知県公安委員会の管轄であるため、信号のタイミングを変えることにより渋滞緩和の効果が見込まれるところは、愛知県公安委員会がタイミングの変更を行っております。</p> <p>なお、AIを活用した信号制御は、国内でも検討は進められているようですが、現時点では都市部が中心であり、地方まで浸透するにはまだ先になると考えられます。</p>	<p>商工振興課 土木課</p>
R7.2.25	まちスタプロジェクトにつ いて	<p>令和5年度に実施したビジネスプランコンテスト「BiZCON NISHIO 2023」の中で、高校生部門の2チームから、友だちと気兼ねなく勉強できる場所をつくりたいという提案があり、まち全体で高校生の勉強を応援する「まちスタプロジェクト」が本年3月31日まで試験的に実施されています。この事業は市の公共施設以外の場所でも勉強ができる画期的なものであると思います。この事業の4月1日以降の実施予定はありますか。</p> <p>また、高校生に限定するのではなく、市内在学・在住の中学生・大学生も利用できるようにしてはどうですか。</p>	<p>現在、「まちスタプロジェクト」は試験期間中のため、令和7年4月1日以降の実施の有無につきましては決定しておりません。今後、3月末までに、試験期間中に参加いただいた店舗へ利用状況や課題等の意見、4月以降の協力の可否等をお聞きし、4月以降の実施の有無について判断してまいります。</p> <p>また、当プロジェクトで利用可能な時間帯やメニュー・サービス等は、各参加店舗が協力可能な範囲で実施しております。</p> <p>そのため、対象者の拡大についても、参加店舗の意見等を参考にしながら判断してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>	<p>商工振興課</p>

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.7.1	にしお得一 ポンの苦情	にしお得一ポーンが2回目も使えずに、強制的に終了とは何なのですか。西尾市の税金を使って、納税者にメリットがない仕組みはいかがなものか。	「にしお得一ポーン」事業につきましては、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が主な財源で、事業者支援を主な目的としています。そのため、市内外からの消費を西尾市内に呼び込み、市内事業者の新たな顧客獲得の機会を創出することが重要であると考えております。つきましては、第3回からの利用対象者の変更は考えておりませんので、ご理解いただきたく存じます。	商工振興課
R6.6.17	有機農法へ の取組	<p>出身地及び実家が西尾市です。</p> <p>日本の農薬規制の緩和や、輸入小麦の危険(ネオニコやグリホサートの問題)など、安心安全な食について関心があります。</p> <p>実家の高齢の母も有機農法で野菜作りをしていますが、近隣の畑は耕作者がいなくなり、借り上げた業者の方が農薬と除草剤を交互に空中散布を頻繁にしているのを目にして、残念な思いをしているそうです。</p> <p>テレビやYouTubeなどで行政の協力のもと、有機農法の豊かな農業で町おこしに成功した地域(岐阜県白川町うきハートネット、千葉市いすみ市、兵庫県豊岡市など)の情報を目にし、西尾市は気候も立地も農業に適している地域で、面積規模も取り組むのに適しているのではないかと思います。</p> <p>国も有機農法を進める(世界的に日本は後進国)政策を打ち出していると聞きますし、西尾市長は若くて行動力のある方と聞き及んでおり、居住住民ではありませんが意見いたしました。</p> <p>もし有機農法に取り組んでいただければ幸いです。農産物の購入やふるさと納税など、地域を応援したいです。</p>	<p>このたびは、本市の農業に関心をお寄せいただき、ありがとうございます。</p> <p>ご意見にありましたように、西尾市は温暖な気候に恵まれた農業に適した地域であり、多種多様な農産物が生産され、県内でもトップクラスの生産量を誇っています。</p> <p>有機農業については、国が「みどりの食料システム戦略」を策定し、環境負荷軽減の取組として、化学農薬・化学肥料の使用量の低減、有機農業の取組面積拡大を進めています。このような状況を踏まえ、本市としても、低農薬、減農薬を始めとした有機農業等の推進は必要なことと考えており、市内で有機農業等に取り組んでいる生産者の把握を始めたところです。今後、生産者や関係機関の意見を聞きながら、市としての取組を検討していきたいと考えています。</p> <p>なお、本市のふるさと納税では、特別栽培米(減農薬・減化学肥料)も返礼品として取り扱っていますので、ご確認いただければと思います。</p>	農水振興課

産業

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.6.3	愚策、にしお 得一ポン	<p>今回実施の「にしお得一ポン」についての反対意見を申し上げます。</p> <p>第一に、西尾市の予算を使いながら市外の人も対象なのは大きな不満です。例えば、隣接する蒲郡市は同様の企画の場合、市民だけが対象ですし、それが当然です。そんなに西尾市は裕福ですか。</p> <p>次に、こんな事をしても一時的に需要が伸びるだけで、長い目で見れば同じことです。我が家の場合も、この企画を利用して、将来必要になると思われる商品を多く購入しました。当然ながら、当分の間は買い物の金額が減ります。</p> <p>販売される店舗にとっても大きな迷惑ではないかと思われます。一時的に売上高は増えるでしょうが後に反動が来ます。それと、想像以上に早く終了してしまったので、中には6月3日以降も期待して多目に商品を仕入れた店舗も多いのではと推察します。</p> <p>結果的に、余分な予算を使って混乱を生じさせただけだと思います。</p> <p>私の周りでもこの企画を知らない人が多くいます。徐々に浸透してくれば、第2回、第3回はさらに混乱が発生すると思います。</p> <p>2回目と3回目は中止して下さい。</p>	<p>「にしお得一ポン」事業につきましては、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が主な財源で、事業者支援を主な目的としているため、市内外からの消費を西尾市内に呼び込むことが重要であると考えております。</p> <p>店舗をご心配されている件でございますが、登録店舗につきましては、説明会の開催やチラシでの周知等を行い、事業の目的や制度等をご理解の上でご参加いただいているものと認識しております。</p> <p>第1回は、想定を超える利用があり、非常に短期間で終了となりましたことで利用者の皆様にご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。この状況を反省し、改善を図るとともに混乱が生じないような対策を検討し、残り2回も実施してまいりますので、ご理解いただきたく存じます。</p>	商工振興課
R5.7.10	使っていない 土地について	<p>使用していない、遊んでいる農地の活用方法について、農家や一般家庭への貸し出し制度等がありますか。なければ遊んでいる土地の活用を検討してください。</p> <p>使用していない農地を放置していると草が伸びて雑種地になってしまうため、高齢の親や休日に会社員の自分が草を刈っています。この先、子ども世代へ同じように引き継いでいこうと思うと、若者にとって田舎に住む魅力はないと思います。高齢化が進む中で高齢者の負担を減らし、子ども世代にとっても魅力がある市政を考えてください。</p> <p>自分自身も休日の作業が大変で、子どもとのふれあいの時間も減ってしまうため検討をお願いします。</p>	<p>農業者の高齢化や担い手不足などにより、維持・管理が難しい農地につきましては、利用の最適化等を推進するため、西尾市とJA西三河（西三河農業協同組合）との連携を図っています。</p> <p>耕作者を探している農地の相談につきましては、JA西三河（西三河農業協同組合）が設置する「農地相談窓口」がございます。JA西三河（西三河農業協同組合）の各支店に相談窓口が設置されていますので、ご活用ください。</p>	農水振興課